

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
	○			

事務事業No 393 事業名 歯科保健事業(8020推進運動)

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費
	その他		
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務
	その他		
会計・予算区分	会計		一般会計
	款		衛生費
	項		保健衛生費
	目		地域保健費
	大事業		地域保健事業
	事項		8020運動推進事業

分野別目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政策	1	地域福祉と健康づくりの推進
施策	2	健康づくりの推進
取組	2	生涯を通じた健康づくりの推進

事業種別	継続	主な事務事業
事業期間	平成10年	～
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	地域保健課	加藤智康 (433-2261)
関連課		

「3つの磨き」との関連性

「市民力を磨く」		「基盤力を磨く」		「観光力を磨く」		該当せず
コミュニティーの充実		メリハリある都市づくりの充実		史跡和歌山城の充実		
市民の健康環境の充実	○	道路・公共交通網の充実		海を生かした観光シフトの充実		
総合的な子育て環境の充実		総合防災体制の充実		美味しい和歌山市イメージの充実		
その他		その他		その他		

1 事業概要及び実施内容

事業目的(「誰・何」をどのような状態にする)ための事業か)	事業内容				
生涯を通じた歯の健康づくりを図ることを目標とした8020運動推進事業の一環として、高齢者で歯及び口腔が正常で健康なものを選出・表彰し、地域歯科保健対策及び健康増進に寄与することを目的とする	市内在住の80歳以上で20本以上の自分の歯を有する健康な者を市内の歯科医や老人クラブの代表者等からの推薦や自薦により募集し、実施要領の選考審査基準に基づき選考審査を行う。審査終了後、審査委員により審査会を行い、優秀者(10名以内)を選定する。選出した優秀者に対し、後日、市長および和歌山市歯科医師会長が表彰する。また、歯の衛生週間に歯の健康展を開催している。				
実施内容	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	・市内在住の80歳以上で20本以上自分の歯を有する健康な市民を募集し、口腔・健康診査を行い、優秀者に対して表彰を行った。 ・6/6(土)6/7(日)にパームシティオークワ和歌山店にて、ポスター・詩・標語の展示を実施 (新型インフルエンザ流行のため事業縮小となる)	・市内在住の80歳以上で20本以上自分の歯を有する健康な市民を募集し、口腔・健康診査を行い、優秀者に対して表彰を行った。 ・6/5(土)6/6(日)にパームシティオークワ和歌山店にて、無料歯科健診及び相談、歯みがき指導、フッ素塗布、口腔内写真撮影、ポスター・詩・標語の展示を実施	・市内在住の80歳以上で20本以上自分の歯を有する健康な市民を募集し、口腔・健康診査を行い、優秀者に対して表彰を行った。 ・6/4(土)6/5(日)にパームシティオークワ和歌山店にて、無料歯科健診及び相談、歯みがき指導、フッ素塗布、口腔内写真撮影、ポスター・詩・標語の展示を実施		

2 事業コスト

事業費 千円	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算	
	事業費	61	59	133	133	126	126	126			
	伸び率(%)	-	-	118.0%		-5.3%		0.0%		-100.0%	
	人件費	常勤職員	736	802	736	1,916	1,916	4,159	1,916		
		非常勤職員	683	683	683	0	0	0	0		
	小計	1,419	1,485	1,419	1,916	1,916	4,159	1,916			
	国庫支出金										
	県支出金										
	市債										
その他											
一般財源(税等)	61	59	133	133	126	126	126				
所要人数	常勤職員	0.1	0.1	0.1	0.25	0.25	0.55	0.25			
	非常勤職員	0.15	0.15	0.15	0	0	0	0			

3 目標及び実績

指標名及び達成状況				平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
活動指標	応募者数	年度目標値						
		実績値		34	28	31		
	単位	人	全体目標値	全体目標達成度				
	イベント開催日数	年度目標値						
実績値		2	2	2				
単位	日	全体目標値	全体目標達成度					
		年度別達成度						
成果指標	歯の衛生週間イベント参加者	年度目標値		5500	6000	6000	6000	
		実績値		1000	1100	1760		
	単位	人	全体目標値	全体目標達成度	18.1%	18.3%	29.3%	
	表彰者数	年度目標値						
実績値		10	10	10				
単位	人	全体目標値	全体目標達成度					
				年度別達成度				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	○ 達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 事業の方向性

方向性	A 計画どおり事業を進めることが妥当	B 1 事業の充実に向けた見直し	担当課評価 (所属長記載) A
	B 見直しのうえで継続	B 2 コスト削減・成果上昇	
	C 終了	B 3 類似事業との統合	
	D 休止	B 4 外部委託導入・拡大	
	E 廃止	B 5 受益者負担の適正化	
		B 6 終期設定	
		B 7 その他効率化	

担当課評価の根拠	<p>食べることは生きること。トータルなヘルスケアの入口が口腔であることを、あらゆる年齢層に認識させる。80歳になっても20本歯を残すことで「食べる・生きる・幸せ噛みしめる」8020健康長寿社会を目指す啓発運動を展開するよう示唆する。</p>
<p>「見直し」 「改善」案</p> <p>※上記、担当課評価が「B」評価の場合のみ</p>	